

2023.7.20 (木)
第3回例会
(通算3718回)

2023-2024 年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「地域を愛し、未来を語る ロータリーの輪を広げましょう」

第85代会長 後藤 公貴
副会長 樋口 貴広
幹事 佐藤 貴之
編集責任者 クラブ会報・雑誌委員会

例会日 毎週木曜日 12:30 ~ 13:30 夜間例会 18:00
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル
事務局 釧路市錦町 5-3 ミツ輪ビル 2F
☎ 0154-24-0860 ☎ 0154-24-0411

2023-2024 年度
国際ロータリーテーマ



世界に希望を生み出そう
2023-2024 年度
RI 会長 ゴードン R. マッキナリー
第 2500 地区ガバナー
鶴見 誠一郎 (釧路港 RC)

月間テーマ	ロータリー親睦活動月間
本日のプログラム	「三役・四大委員長挨拶」(理事会)
次週例会	「納涼ビアパーティー (後藤丸出航式)」(親睦活動委員会)

- ロータリーソング：我等の生業 ■ ソングリーダー：前田 秀幸君
- 会員数 97 名
- ビジター なし
- ゲスト なし

会長の時間 後藤 公貴会長



皆さま、こんにちは。7月第1回例会が『ガバナー補佐表敬訪問』例会、そして先週が『ガバナー公式訪問』例会と、どちらかというよそ行きの例会が2週続いたところで、本日は通常モードの例会で釧路ロータリークラブらしさをお楽しみいただけると思います。ぜひ有意義な時間をお楽しみください。

はじめに、日本ロータリーより「米山功労者第4回マルチプル」ということで、邵龍珍君に感謝状が届いております。本日欠席されているので、後ほど本人にお渡しさせていただきます。

本日は、皆さまにもかねてご案内をしておりますけれども、次週7月25日火曜日にセンチュリーキャッスルホテルにて、午後6時より清水幸彦バスターガバナーとの『お別れ会』が行われます。

経験の浅いメンバーには、最近はなかなか接点がなかったように思いますけれども、多くのメンバーには清水幸彦先生との思い出をたくさんお持ちでないかと思っています。

私も1つ2つ思い出があります。実は、入会初日に食事をとっていた私ごときに清水先生から寄って来てい

ただいて、「ご無沙汰しています」と言われました。えっ、と思いましたが、実は入会の2年前に青年会議所に入所していた時に「車いすマラソン大会」が運動公園であって、その際に清水先生は表彰式のプレゼンターとして、当時は多分ボランティア連絡協議会の会長していたと思います。そして私がお手伝いの時に名刺交換も何もせずにご挨拶程度でした。そのことをおっしゃっていて、「頑張ってください。ロータリーを楽しんでくださいね」と温かいお言葉をいただきました。

凄いな記憶力だと正直びっくりしました。私は最近はどうでもいですが、自分から挨拶をすることが苦手でした。大先輩、もしかするとお父さんではなくお爺さんのような年齢の方にそうしていただきました。面識云々は関係なく、自分からしっかり挨拶をしなければならないことを初回の例会で学ばせていただいたことを覚えています。

最近あまりなかったですけど、僕の入会当時は夜間例会の二次会に清水先生もわりと頻繁にお出でになっていて、僕ら若い者が座っているテーブルにバーボンソーダを持ちながら来て、昔話やちょっとエッチなお話などを交えながら、本当に「ロータリーを楽しんでね」ということを教えていただいた記憶が残っています。

私が言うのは生意気ですけども、清水先生のお人柄や謙虚さがこの釧路ロータリークラブの雰囲気や醸成

している根幹に流れているものではないかと思っています。若輩の私でも、そのような空気をしっかりとこれから入会をされる方や仲間たちに伝えていく義務があると思っています。ぜひ7月25日は、清水先生に改めて哀悼の意を表する時間を皆さまと共有したいと思っています。

最後になります。本日は、今年度の三役そして理事者から今年度の抱負を述べる時間となっています。今年度の活動、一体どのようなことをするのかを皆さまと一緒に確認しあう有意義な時間となりますことを祈念して私のご挨拶とさせていただきます。本日一日、どうぞよろしくお願い申し上げます。

幹事報告 佐藤 貴之幹事

皆さま、こんにちは。幹事報告になります。幹事報告は5点あります。

まず1点目です。ただいま後藤会長よりありましたとおり、来週25日火曜日に『清水幸彦パストガバナーのお別れ会』がございます。ご参加・お手伝い可能な方はどうぞよろしく願いいたします。

続きまして、年会費納入のお願いです。本日より年会費のご請求を配らせていただいております。7月のロータリーレートが145円となっておりますので、上期は145円で計算をし直してご請求させていただいておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

続きまして、台北中央ロータリークラブより「周年事業のご案内」が来ております。この日程が12月4日月曜日となっております。平日になっていきますけれども、これからご案内いたしますので、ご参加可能な方はどうぞご参加をよろしく願いいたします。

続きまして、『地区大会』のお願いです。先週もご案内しておりますが、地区の登録が明日までとなっております。参加できる方は本日までにご連絡をよろしく願いいたします。

続きまして、『全道中学親善硬式野球大会』の連絡です。開会式が29日9時から始まります。会員の皆さままで参加される方は8時45分までにお集まりください。閉会式は30日(日曜日)の決勝戦終了後となっております。毎年14時頃ですが試合によっては1時間程度前後する場合があります。お時間を間違えないようお願いいたします。どちらもメイクアップ対応となっています。ぜひ多くの皆さまで参加いただければと思います。

最後になります。各クラブの例会案内につきましてはお手元の例会案内をご覧ください。

以上、幹事報告といたします。どうぞよろしく願いいたします。

■本日のプログラム■

三役・四大委員長挨拶

後藤 公貴会長

少しお時間を頂戴したいと思います。私から皆さまにお伝えしたいことは2点あります。もしかしたら、3点になるかもしれ



ませんけれども。まずは、『釧路ロータリーカップアイスホッケー大会』についてです。皆さんご存じのとおり長年に亘って、青少年育成事業の根幹としてわれわれが継続して行っている事業です。設立当初とは若干目的を変えながら、これはわれわれだけではなく手伝っていただける学校・先生たちとの協議の上で変わってきましたが、その趣旨で現在も継続をさせていただいております。コロナ禍の中で2年間は開催を見合わせて、そして昨年は滝越会長の下で、オールスター戦という各チームの選手たちが入り交じって3チームをつくって、いわゆる壮行試合・卒業試合というような趣旨で行ったと思います。

本年度は、『東北海道アイスホッケー大会兼釧路ロータリーカップ』として、最後は天方会長の時だったと思いますが、その数年前に開催した趣旨と同じように釧路地区のレベルアップを目指して、全道そして関東地区からもチームをお呼びして、釧路でインターハイ前の大切な調整試合で親睦交流を深めたいという趣旨で開催する予定で現在、学校の教員・指導者たちと協議を続けています。

それに併せて、私がいろいろと関わらせていただいた時から思っていることがあります。そろそろ釧路ロータリークラブが主催ということではなくて、例えば釧路市とか釧路市教育委員会とか、スポーツ財団でとか、そのようなところに主催者を移して、私たちは後援団体もしくは協力団体として運営を行って、これが全市的な盛り上がりでいろいろな人たちが関わった中で、この事業を昇華させていきたいと思っています。この運営に関してもいまはまだ私の胸の中です。今年度の奉仕プロジェクト委員会の中で、ちょっと熱く語らせていただきましたが、東北海道スポーツコミッションという団体が釧路にあります。いま体育館などの指定管理者などを行っているところです。そちらにその運営自体を担っていただく準備をする年にしたいと思っています。

趣旨・目的をずっと変えずにということは、なかなか難しかったりもしました。やっぱり釧路ロータリークラブもそのような事業を立てて、それを大きな広がりにしていく役割があるのではないかと思います。

す。

この件につきましては、丁寧に、また細かくご説明をさせていただきたいと思っておりますので、「ん？」と思っただ方は私へ個人的にお話いただければと思っております。

2つ目です。それに付随してではありませんが、今年度上期の『情報集会』のテーマにしようと思っておりますが、3年後に釧路ロータリークラブは90周年を迎えます。そして未来の100周年に向けて、この地域のために何をすべきか。何が出来るかを真剣に考える「中長期ビジョン委員会」、特別委員会的なものを立ち上げたいと思っております。どのような形で誰がメンバーか、これからじっくり考えさせていただきたいと思っておりますが、例えば、先ほど言った『アイスホッケー大会』が違う主催者の下で回り始めたときに、われわれは今度何をすればいいのかを真剣に考える委員会にしたいと思っておりますし、『情報集会』の場にしたいと思っております。

この地域で生かされているわれわれですから、ロータリークラブを通じてこの地域にとって良いことをしたい。これは青少年育成なのか。それとも老人福祉に対してなのか。街興しに対してなのか。それは皆さまからどんどんアイデアをいただければと思っております。それなりにお金もあるやに聞いておりますので、皆さんが思っていること、この街に対して思っていること、ロータリークラブに対して思っていることをどんどん出していただき、本当に良いものを90周年の記念事業、または100周年の記念に向けて皆さまと一緒に構築をしてみたいと真剣に思っております。ぜひ、皆さまのお知恵、ご経験からいろいろなご意見をいただければと思っております。

最後になります。それもこれも会員が多くいて、その基盤がしっかりしていることが前提になります。会員拡大・会員増強、そして退会防止は、このロータリークラブ活動の1丁目1番地になっていると思っております。僕的には泥臭く、しっかり足を使って、汗をかいて会員拡大につなげたいと思っております。

今年度、瀧波拡大委員長は、新しい仕組みを取り入れた中での拡大にも取り組んでいると思っております。詳しくは皆さまにご披露をする機会があると思っておりますので、ぜひよろしくお願いいたしますと思っております。

釧路に在住しているメンバーだけではない。いわゆる転勤族と言われる方にもいろいろな情報をいただいて、会員拡大、そして結果につなげる1年間にしたいと思っております。

少々、長くなりました。ぜひ1年間の活動にご理解ご協力をお願い申し上げます。

ありがとうございます。

クラブ運営委員会 得地 哉委員長



皆さん、こんにちは。本年度クラブ運営委員会の委員長を仰せつかりました得地です。よろしくお願いいたします。

私は、今年5年目になりますけれども、小委員会の正・副もやったことがない中、大委員長のご指名をいただいた時には、本当に務まるのかと不安でいっぱいでした。私は3年目で副幹事をやらせていただいた時には、理事会では、隣がクラブ運営委員会・大委員長の中島さんで、いつも上程しているのを見ていて大変なところだと思っていました。まさか自分がそのようなところをやらせていただけるとは思ってなくて、責任の重さも感じますけれども、なんとか楽しく1年間を皆さんとやって行けたらと思っております。

幸いなことに委員会の正・副委員長は若いですが、その傍らにベテランを付けていただいたり、また委員会メンバーにベテランの方を据えて強力な布陣を用意していただいておりますので、それにお応えできるように頑張っていきたいと思っております。

私、何度か申し上げていると思うのですが、やっぱり例会に来ていただくことが何よりです。そのために楽しい例会を設えていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

先ほど、後藤会長からも退会防止という話がありましたけれども、楽しくないと退会者が増えてくる可能性がありますので、「楽しい例会」を心がけて1年間やって行きたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

ありがとうございました。

クラブ広報・会員組織委員会 横田 英喜委員長

クラブ広報・会員組織委員会の委員長を仰せつかりました横田です。よろしくお願いいたします。



私の委員会のクラブ会報・雑誌委員会は小西さんが退会されてしまっていて、急遽、沢田さんに委員長を受けていただいております。会員増強では瀧波委員長、クラブ研修委員会は舟木委員長にを受けていただいております。クラブ研修委員会については、元会長の方々が委員会に属しています。自分は8年目ですが、前半の4年間は幽霊会員でほとんど出ることがありませんでした。その時に舟木会長が会長になる時に「副幹事をやってくれないか」

と声をかけていただいて、そこで初めて来るキッカケをつくってもらえた舟木さんには感謝していただき、その舟木さんを支える立場だということは凄く嬉しく思っております。

会員増強では、瀧波委員長は先ほど後藤会長が言われたとおり新しいツールを使い、もう既に動いております。この状況はどうなのかをリストアップをして、それぞれの情報を共有して行きましょうと、いまの3委員長はきょう誰も来ておりませんが、来ないけれども陰で支える委員会となっておりますので、瀧波委員長は来たら必ず動く。来なくても陰では動いていただいていることで心強く思っております。

また、沢田委員長も今日は来る予定でありましたが急遽会議が入ったということで昨日も今日も連絡をいただいて、凄く真面目な方なのでロータリーが重荷にならないようにこちらもフォローをしていきたいと思っております。

皆さん1年間、どうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございます。

奉仕プロジェクト委員会 岩田 信一委員長



皆さま、こんにちは。奉仕プロジェクト委員会委員長を務めます磐田と申します。よろしくお願いいたします。

私も得地委員長と同じく5年目です。コロナがあって、ロータリーのことはあまり分からずに今回も受けてしまいました。奉仕プロジェクトということで、前回、吉田大委員長が務めていた委員会だったので、大したことはないと思っていたら意外と外へ出ることが多くて、来週も『野球大会』で開会式や閉会式を。あとは『アイスホッケー』もあります。あとは中村司さんの例会も外で行う例会があります。まだ決まってはいませんが、外に出ることが多い委員会という感じで、大変な所です。やることになったな、私のような人間ができるのかと思いますけれども1年間よろしくお願いいたします。

4つの委員会の委員長ですけれども素晴らしいメンバーです。私は邪魔にならないように1年間やっていきたいと思っております。後藤会長をサポートしていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

ロータリー財団・寄付奨学推進委員会

池田 一己委員長

皆さん、こんにちは。ロータリー財団・寄付奨学推進委員会の委員長を仰せつかりました池田です。どうぞよろしくお願いいたします。



理事を受けることは初めてです。入会3年目に副幹事として理事会に出席させていただきました。入会からもう10年ぐらい

になり、年数ばかり経って初めての理事としてどうぞよろしくお願いいたします。

予想外に早く回ってきて、このままでは今日は1人しかいない副幹事まで回ってしまいそうなので、なにかを話したいと思っています。

私も各委員会です。いろいろ学ばせていただきました。自分の中では大委員長が回ってくるのが、ロータリー財団で本当に良かったと思っています。他の三大委員長に比べると目立つというか花形ではないような感じがしますが、やっぱり歴史と伝統ある釧路ロータリークラブにおいて、この米山奨学会・嵯峨記念育英会の生まれた時に大切な理念で立ち上がっている基金をお預かりすることでは、なんとか1年間の重責を全うしたいと思っています。

ロータリー財団に配属させていただいて良かったと思うことは、吉田バスターガバナーが釧路から立てられる時に、その前の段階から「釧路クラブを100%クラブポール・ハリス・フェローにしたい」という計画をいただきました。それは吉田ガバナー年度で「100%、全員がポール・ハリス・フェローを達成しよう」という命題をいただいて、当時はロータリー財団・寄付推進委員会の委員長を仰せつかったのですが、その準備をしていく中で思ったことが2つありました。

その時は、三分の一強、4割近くの人たちがまだポール・ハリス・フェローを取っていないという状態でした。

ポール・ハリス・フェローを皆さんはご存じかと思いますが、入会年度が浅い方にお話をすると、毎年100ドルの寄付をしています。年会費の中から100ドルずつ、いまで言えば年間14,000円ぐらいずつ寄付をしています。これが1,000ドルに至った時にポール・ハリス・フェローという称号をもらえるものなのです。当時は1ドルが100円くらいだったので、だいたい10年ぐらい在籍されている方は、自動的にポール・ハリス・フェローになりました。

問題はそれ以外の方々に現金を出してもらってポール・ハリス・フェローになるべきなのか。それとも、ポイントももらってポール・ハリス・フェローを達成することもできたので、そちらでいくのか、という問題がありました。

その時に思ったことは、「本当に現金を出すよ」と言ってポール・ハリス・フェローになった方もいますし、「ポイントで」と言う方は残念ながらなかなか連絡が取れ

なくて、吉田ガバナーからいただいてポール・ハリス・フェローを達成するというようなことで、当クラブはなんとか天方会長年度に100%ポール・ハリス・フェローを達成したという流れでした。

その時に、ロータリー財団に対する思いで成長させていただいたと思った気づきが2つありました。

1つは、計画書には毎年、ポール・ハリス・フェローの名簿が載ります。その時に、全会員が持っているポイントを委員長の特権から見せていただきました。その時、歴史を積み上げてきた先輩方が持っているポイントの凄さにまず驚かされました。本当に年数だけではなく「世界のために良いことをしよう」という基金を毎年・毎年積み上げて、これだけのポイントを持っている先輩方の実績に感銘を受けました。

もう1つは、転勤族の方々は年数が浅いのでポイントが全然貯まりません。その方々は、歴代の転勤して行った方々の、例えばJRさんなら歴代のJRの会員さん、NHKならNHKの会員さんの過去の方々からポイントをもらって達成することができました。その時に転勤族の方々は、在籍年数は数年ですけれど、もの凄くたくさん先輩がつながって、いまもこのクラブの会員でいていただけることを2つ目に感じさせていただきました。

そのようなことに気づきながら、少し地味な人間ですけれども、ロータリー財団に対する気持ちは熱いものを持っていますので、至らない点があったらどうか指摘をいただきたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

ということで、1年間、どうぞよろしく願いいたします。

佐藤 貴之幹事



皆さま、こんにちは。幹事を仰せつかっております佐藤です。このあと、副会長と副幹事が控えておりますので、簡潔にお

話しさせていただきます。

私のこの1年の目標、このロータリーに対する思いは、後藤会長の幹事役・秘書役に徹することがまず第一番でございます。

何度か皆さんの前でお話をしたことがあると思いますけれども、私が副幹事時代の幹事が後藤会長でした。その時の後藤会長のイメージは、皆さんがどう思っているかは分かりませんが、私、副幹事としてのイメージは、豪腕とか強権とか、仕事はガチッとやり、自分に厳しく、他人にも厳しい。その代わり仕事はやる、というイメージの方でした。

そこを踏まえて幹事の依頼を受けて、「ぜひ私でよろしければ」ということで、後藤会長にお仕えすることになりました。いま自分が幹事になって、後藤会長の下で、今年度が始まったばかりですけれども、後藤会長がそこまで強権ではない、怖い方ではなかったと改めなければいけないというイメージが最近の私のイメージです。

先週『ガバナー公式訪問』が終わった後も、真っ先に「幹事ありがとう」と言っていたいただきました。副幹事の時はそのような言葉はあまりなかったようなイメージもありました。言われていたかもしれません。が、私の記憶には残ってなくて、当時はガチガチで期限に間に合わせなければという感じで仕事をしていました。

最近では、後藤会長には迷惑をかけないように、この人にこの1年間お仕えして成功させようと思うことばかりです。

このロータリーの運営、過去の幹事さんの姿を見ると、本当に大変だったのだろうと思って、実際にやってみると実は本当に大変です。情報量がもの凄く多くて、3つから4つのことを同時進行で行かなければいけないような感じで、私の場合はもう既に後藤会長には2回から3回頭を下げさせてしまう失態を冒しております。

それでも後藤会長は「幹事、ありがとね」と言っているのだからですね。皆さん、もし後藤会長に頭を下げさせようと思うのであれば、私をはめていただければすぐ後藤会長から謝罪の連絡が行くと思います。

ただ私は、これからできるだけ後藤会長に頭を下げさせないように、釧路クラブとして失敗がないようにやっ行ってこう思っております。

皆さま、1年間、どうぞよろしく願いいたします。

本日のニコニコ献金

- 後藤 公貴君 一年間宜しくお願い致します。
- 樋口 貴広君 //
- 佐藤 貴之君 一年間、円滑なクラブ運営を宜しくお願い致します。
- 天方 智順君 一年間宜しくお願い致します。
- 得地 哉君 //
- 石井 孝行君 副幹事 一年間宜しくお願い致します。
- 高橋 直人君 まだ何も決まっていますが、次年度頑張ります。
- 岩田 信一君 一年間宜しくお願い致します。
- 池田 一己君 本年度一年間お世話になります。どうぞ宜しくお願い致します。
- 横田 英喜君 今年一年間宜しくお願い致します。

今年度累計 44,000 円